

岡山大学—中国東北部大学院留学生交流プログラム

“O—NECUS”

タイトル説明

本プログラムの愛称「O—NECUS（オネックス）」とは、

Ookayama University — **N**orth **E**ast **C**hina **U**niversities platform,
'**G**raduate' Student Exchange Program の略称である。

岡山大学は外国大学院との国際交流のあり方について、改革・改善策として、優れた人材の積極的集積を計り、大学院学位の国際的通用性、質の保証、国際水準の教育の提供を図るプログラムを構築することの必要性から、中国東北部9大学とコンソーシアムを構築、共同プログラムとしてO—NECUSを実施する。

岡山大学—中国東北部大学院留学生交流プログラム参加予定大学



1 共同学位（ダブル・ディグリー）制度

1) 岡山大学と中国東北部 9 大学の大学院修士生を対象とし、両大学間で共同の大学院プログラムを作成・締結することにより、当該プログラムに基づき、学生は双方の大学へ正規生として入学し、双方の大学の修了要件を満たすことによって、両大学の学位を取得することができる制度

2) 受入・派遣人数（正規生）

	受入・岡山大学（全体）	派遣・中国側（全体）
社会文化・教育系コース（仮称）	若干名	若干名
生命系コース（仮称）	若干名	若干名

3) 入学試験等の実施方法

《岡山大学が受け入れる場合》

岡山大学への入学希望者は、中国側大学の修士学生で成績良好であること。岡山大学博士課程（教育学部においては連合大学院）入学希望者が望ましい。

- ① 岡山大学が、毎年 7、8 月に中国で実施するサマーインスティテュート（集中講義等）への参加を条件とする。
- ② 中国において、岡山大学教員と中国側大学教員により、特別選抜入試（書類選考（日本語能力試験、TOEFL 等）と面接）を実施し、その結果に基づき、受入れ教員の決定による可否を行う。
- ③ 本プログラムでは、10 月入学を認める。

《岡山大学が派遣する場合》

- ① 修士課程（博士前期課程）の第 1 次募集入学試験（8 月頃）として検定料を科料する者
- ② 入学後の 6 月に、中国側大学において中国側大学教員の面接・書類選考による特別選抜入試を経て、或いは入学前の 7、8 月に岡山大学が中国で実施するサマーインスティテュート（集中講義）に参加し、岡山大学教員と中国側大学教員の面接・書類選考による特別選抜入試を経て、中国側大学に入学する。
- ③ 本プログラムでは、10 月入学を認める。

4) 検定料、入学料、授業料等の取扱い

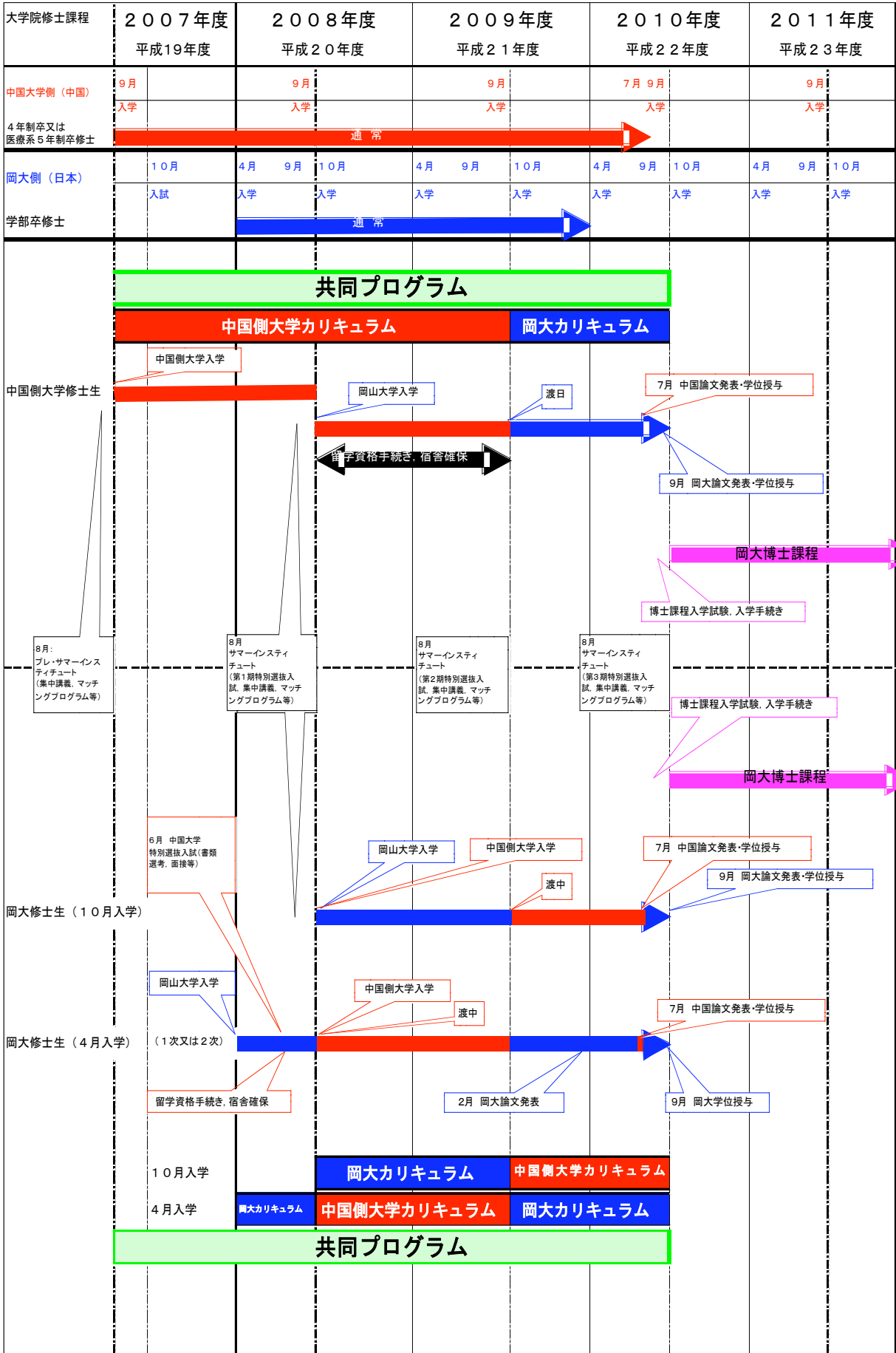
- ① 学生は相互に正規生として扱い、双方大学とも検定料、入学料、授業料は、免除とする。
- ② 4 月入学の岡山大学学生は、岡山大学在籍期間 2 年半の授業料を岡山大学へ納付する。
- ③ 学生の移動に伴う旅費、滞在費は学生負担とする。
- ④ 両大学は、学生の宿泊施設への入居について努力する。

5) 中国側学生の留学 V I S A 申請について

- ① 合格者に対して、岡山大学（国際センター）は、学長名による留学 V I S A（2 年）取得に必要な書類（入学許可証等）・手続きを行う。
- ② 受入等の諸手続きは、本部が担当し、e-mail 等による個別オリエンテーション実施後、各研究科（受入教員）に配属する。

学部卒業生で双方大学修士生がW-degreeの制度を希望し、入学から修士学位授与、博士入学までのタイムスケジュール

(例)



2 短期留学（単位互換）制度

6か月～1年間の岡山大学博士課程入学のためのコースワークを中心とする大学院生（修士）の短期留学（単位互換）制度で、岡山大学EPOK（学部生）の大学院生向けに相当する制度

実施方法

《岡山大学が受け入れる場合》

- 1) 岡山大学各研究科（修士課程）に、コースワーク6か月～1年間（10～20単位）のワークコース（既存のカリキュラムをこれに充てることができる。）を設置する。
受入最大人数は、全学で30名程度とする。
- 2) 受入者の選考は、毎年7～8月に中国で実施する各研究科のサマーインスティテュートにて、岡山大学教員との面接による。
- 3) 受入条件
中国側各大学の修士生又は修士相当の学力を有し、成績良好で将来、岡山大学博士課程入学希望者で、受入教員（仮）が確定していること、現地集中講義への参加義務、中国側大学の推薦を要する。
- 4) 岡山大学は非正規生（特別聴講学生又は特別研究学生）として、検定料、入学料及び授業料は免除される。

《岡山大学が派遣する場合》

- 1) 中国側大学の修士課程特別ワークコース又は既存コースにおいて、6か月～1年間で10～20単位を修得する。派遣最大人数は、全学で30名程度とする。
- 2) 派遣学生の選考は、毎年4～5月に各研究科において選考する。
- 3) 派遣条件
派遣予定年度の入学者で、成績良好であって、中国側大学での受入教員が確定していること。
- 4) 中国側大学での身分は、特別聴講学生に相当する身分を有し、検定料・入学料・授業料は免除される。

《中国側学生の留学VISA申請》

- 1) 岡山大学国際センターは、受入決定者の留学VISAの申請に必要な手続きを行う。
- 2) 受入等の諸手続きは、本部が担当し、オリエンテーション実施後、各研究科（受入教員）に配属する。
- 3) 中国留学生は、在日（短期受入期間中）に10月又は4月入学のための入学試験を受験できる。
- 4) 短期留学を終え帰国後、再度来日し、岡山大学大学院入学試験を受験する場合は、岡山大学（国際センター）は受入教員と連携し、受験のための短期留学VISA（90日）に必要な手続きを行う

3 サマーインスティテュート制度(海外特別選抜入試を含む)

毎年7、8月(1週間)に中国へ各研究科若干名の教員を派遣して、集中講義及びプログラム説明、受入れ教員とのマッチング、学生の選択等の特別選抜入試を実施する制度(希望する岡山大学生を参加させることができる。)

このプログラムは、「共同学位制度」及び「短期留学(単位互換)制度」により、本学が受け入れる中国側大学学生の特別選抜入試・マッチングに必ず利用する。

4 岡山大学国際交流分室の設置

①岡山大学国際交流長春分室・・・東北師範大学(長春)内に置く。

・担当: 吉林大学、東北師範大学、東北大学、東北農業大学等(文系、自然科学系)

・分室長: 兼任教授又は特任教授を1名置く。(岡山大学国際センター所属)

②岡山大学国際交流瀋陽分室・・・中国医科大学(瀋陽)内に置く。

・担当: 中国医科大学、吉林大学、大連医科大学、ハルピン医科大学

・分室長: 兼任教授又は特任教授を1名置く。(岡山大学国際センター所属)

☆分室スペース、維持経費(電気等)、分室連絡員各1名は両大学より無償供与

瀋陽分室



長春分室



日本・岡山大学—中国・東北部各大学・大学院連携

双方向学位（修士）、短期留学プログラム

(O-NECUS Platform)

Okayama University-North East China Universities Platform,
Graduate Student Exchange Program

公開サマーセミナー開催案内

日本・岡山大学は 2008 年より中国東北部各大学と共同学位（修士）、短期留学、単位互換、サマーインスティテュート（講義、海外選抜入試）を開始する。本年度は岡山大学と各大学共催により事前説明会及び公開講義を下記の各都市で開催する。

O-NECUS プログラムの説明会

◎吉林大学（長春） — 岡大大学院・社会文化科学研究科
e-mail: jlkl@jlu.edu.cn 8月1日
Tel:431-85166568

◎東北師範大学（長春） — 岡大大学院・教育学研究科
e-mail: liudan5257@yahoo.co.jp 8月2日
Tel:431-85099324

◎中国医科大学（瀋陽） — 岡大大学院・医歯薬学総合研究科
e-mail: panbochen@cmu.edu.cn 8月6日
Tel:24-23256666

詳細な日程、内容は、中国各大学国際交流室（上記 e-mail、Tel）へお問い合わせ下さい。岡山大学国際センターの瀋陽分室（中国医大内）、長春分室（東北師範大内）を 2007 年 8 月に開設します。岡大内での上記プログラムの窓口は瀋陽分室 nori@md.okayama-u.ac.jp 長春分室 koga@cne.okayama-u.ac.jp